

# グループホーム西宮わたなべ

施設長 森木 佳治

2025年は新型コロナウイルス感染もありましたが、職員の連携やご家族様のご協力もあり、感染を最小限に止めることが出来ました。

来年も法人内医療機関と連携して感染対策をしっかりを行い、ご入居者様が安全で安心して生活が送れるとともに、外出や各種イベント等で楽しみや生きがいを感じていただけるよう、お一人お一人に寄り添った支援をして参りたいと考えております。

## 施設概要

- 1) 全室個室 定員 27名(1ユニット9名×3ユニット)
- 2) 食堂・談話室・キッチン・風呂(一般浴槽)・トイレ(共同)

## 当ホームの特色

当グループホームでは、ご入居者様にとって居心地の良い環境、楽しみのある生活を送っていただくことを大切にしております。食事の準備や後片付け、掃除、洗濯を職員と共に行い、生活内で役割と生きがいを持っていただけるよう支援しております。また、施設内でできる歩行訓練や可能な生活動作の繰り返しによる生活リハビリを行う事で体力の低下を予防し、お元気でご自分らしい生活を継続していただけるように努めております。

### 1) 家庭的な暮らし

認知症高齢者にやさしい家庭的な環境・雰囲気、職員や他の入居者様と良好で安心できる関係性の中で生活されています。

### 2) 地域に根差した施設

2003年11月開設以来20年に亘って地域とともに歩んで参りました。「西宮渡辺病院の東」とお伝えするだけでわかっていただける施設です。

### 3) 暮らしやすい立地

利便性が高く環境の良い立地環境です。気軽に散歩・買い物・外食等に行くことができます。JR西宮駅は徒歩圏内、バス停もすぐ近くにあります。

### 4) 充実した医療体制

法人内の病院(西宮渡辺病院、西宮渡辺心臓脳・血管センター、西宮渡辺脳卒中・心臓リハビリテーション病院)の受診・入院支援、内科・心療内科・皮膚科・眼科・歯科・耳鼻咽喉科の訪問診療が受けられます。

## 感染対策

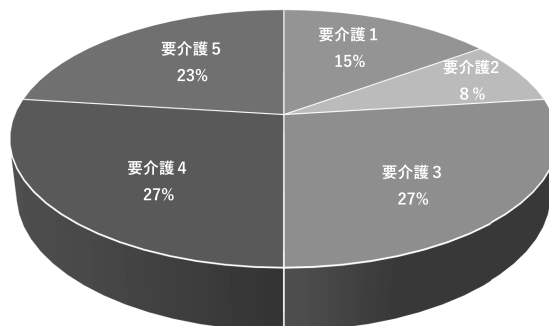
- 1) 職員の出退勤時の体調確認、体調不良時は必要な検査等が受けられる医療体制
- 2) ご入居者様の体調管理、外出自粛のお願い、施設内の消毒や換気の実施
- 3) 面会者の体調管理、人数制限、時間制限等の実施

## 来年の目標

- 1) ご入居者様の認知症や身体状況に応じて、「できないこと」ではなく「できること」に着目し、生活内で「役割」をもちながら、残存機能の維持・向上、認知症進行の緩和に努めます。
- 2) ご入居者様の生活歴や背景を尊重し、個別性のある支援を行います。
- 3) 法人内の医療機関・事業所と連携を図り、入居者様が安心・安全に生活を送れるよう支援します。
- 4) 個々の職員が、認知症介護の「専門職」である事を自覚し、専門職としての知識・技術の研鑽と向上に努めます。

(森木 佳治)

2025年介護度割合



# 西宮わたなべサービス付き高齢者向け住宅 ひだまり

統括管理者 瀧内 陽平

当施設は医療・介護・福祉サービスを一体的に行える複合型サービス施設となっています。

在宅生活が困られている方に訪問看護の医療サービス・定期巡回・随時対応型訪問介護による介護サービスを行い入所者がいつまでも住み続けられるよう努めております。

また健康予防として西宮渡辺病院と密接な連携を行い内科・心療内科・皮膚科・眼科・歯科口腔外科・耳鼻咽喉科等による充実した訪問診療をおこなっており、病気の早期発見・重症化予防も支援しております。入所者様の皆様が普段どおりの生活が送れるように努めてまいります。

## 施設規模

- ・居室数20室(各居室に専用トイレ・洗面所・収納設備)
- ・食堂・談話室・風呂(一般浴と機械浴)

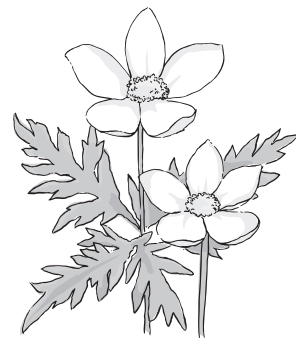
## 併設事業所

- ・居宅介護支援センター西宮わたなべ
- ・訪問看護ステーション西宮わたなべ
- ・定期巡回・随時対応型訪問介護看護わたなべ
- ・訪問介護ステーション西宮わたなべ
- ・西宮市中央在宅療養支援センター
- ・すくすく保育所(企業主導型)

## 施設の特徴

- ・法人が運営する医療・介護・福祉サービスと連携して健康維持・増進に努めます。
- ア 西宮渡辺病院・西宮渡辺心臓脳・血管センターからの訪問診療や緊急時の対応
- イ 訪問看護による健康管理
- ウ 食事について、一人ひとりの嗜好や状態に合わせた食事が提供できるように管理栄養士と日々改善に取り組んでいます。
- エ 自立した生活が続けられるように日常生活機能の維持に努めています。法人内が運営するデイケア・訪問リハビリでの心身機能の維持に努めています。
- オ その他・内服薬管理・栄養指導を行い健康促進に努めています。

(瀧内 陽平)



# 定期巡回・随時対応型訪問介護看護 わたなべ

管理者 北田 明香

当事業所では地域の方々に住み慣れた自宅で安心して日常生活が送れるように介護・看護が連携し、排泄介助・食事介助・買い物同行・健康管理等の生活全般のサポートをさせていただいております。昨年度は自宅で最後を迎えたいとの希望を叶えるために、1日に複数回訪問をさせていただき利用者・家族が不安なく過ごせるよう援助をさせて頂きました。

本年も利用者が安心して過ごせるよう法人内医療機関や介護・看護事業所と連携してサービス提供に努めていきます。

## 利用希望者の理由

- ・ 一人暮らしで健康状態・安否確認が必要な方
- ・ 退院後、自宅での生活に不安な方
- ・ 心不全等の体調が不安定な方に早期発見ができるように見守りをしてほしい方
- ・ 内服薬管理が不安な方
- ・ 訪問介護の利用頻度が高く介護保険の支給限度額を超えてしまう方
- ・ 終末期を自宅で過ごしたいため、1日複数回訪問が必要な方

(北田 明香)

## 職員配置

- ・ 正規職員 8名 (内 男性2名・女性6名)
- ・ 非正規職員 2名 (内 女性2名)
- ・ 合計 10名 (内 男性2名・女性8名)

## 来年の目標

- ・ 法人内医療機関・介護・看護事業所と密に連携をおこない緊急時の際、迅速に対応ができるよう支援していきます。
- ・ 訪問介護の質向上を図り自己研鑽・研修会を実施していきます。

## 利用状況 (2025年12月現在)

要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
2名	5名	6名	5名	2名	20名

# 訪問看護ステーション 西宮わたなべ

管理者 糟谷 由加

2026年を迎え、本格的な超高齢化社会が到来する中、医療・介護サービスの提供体制の整備が急務となっています。2026年は介護報酬・診療報酬改定があり、医療・介護の持続可能性と人材確保に向けた支援が本格的に始まります。訪問看護は医療と介護の橋渡し役として、在宅療養支援の中心的存在としての役割が求められ、以前にもまして地域に暮らす人々を支え続ける看護の役割は多大なものとなっています。

訪問看護ステーション西宮わたなべとサテライトの2拠点があり、それぞれ特色のある事業所として、今後も地域の皆さまが「住み慣れた場所で安心して暮らし続けられる」未来を実現するため多様なサービスを効率的に提供でき、ご利用者様のニーズに応じた迅速な対応ができるようにしていきたいと思っておりますので今後ともよろしくお願いいたします。

医療と暮らしを繋ぐ担い手として、地域で暮らす方々の生活を支え、在宅療養が継続できるよう他職種との連携を図り、安心の提供に努めていきたいと考えています。

- ①法人内外連携会議への参加
- ②他職種カンファレンスへの参加
- ③地域活動への参加
- 2. 質向上への取り組み
  - ①内部・外部研修への参加
  - ②ケース検討会の実施 看護実践の振り返り
  - ③手順の作成、整備・業務改善への取り組み
  - ④ICT活用推進(電子カルテへの移行)
- 3. サービス付き高齢者住宅との連携、協働

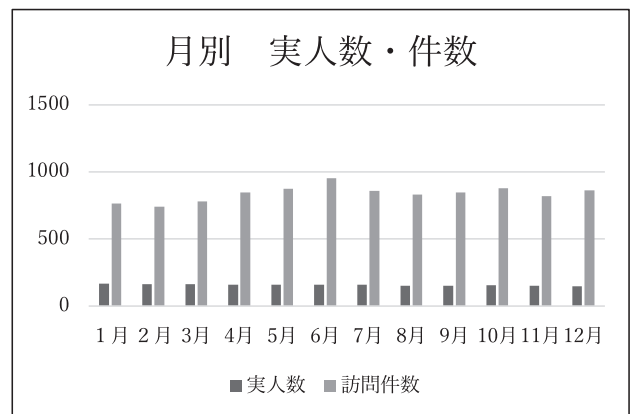
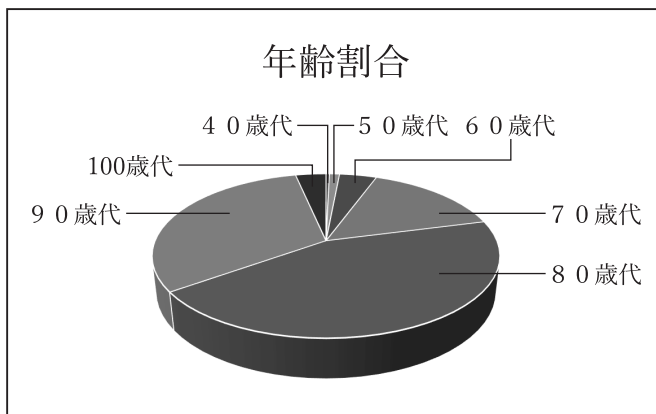
## 来年の目標

1. 地域、他職種連携の強化
2. 質の向上
3. サテライトとの連携強化、一体化運営での利用者数、訪問件数安定化
4. BCPの策定、修正、運用
5. ICT/DXの推進による業務効率化

(大内 靖子)

## 活動状況

### 1. 地域、他職種連携



### 訪問看護利用者人数/件数

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
実人数	167	163	165	160	160	160	161	152	151	155	152	148
訪問件数	765	742	781	849	874	953	858	830	848	878	821	863

# 居宅介護支援センター 西宮わたなべ

管理者 阪本 真衣

## 本年 事業報告および自己評価

### 1. 人員配置と体制維持

#### ●特定事業所加算Ⅱの継続：

令和7年6月・8月に計2名の介護支援専門員を異動で迎えることにより、加算要件を安定的に維持することができました。

#### ●円滑な業務引き継ぎ：

8月の職員退職に伴う「居宅介護支援センターはまかぜ」からの利用者引き継ぎにおいて、法人内での速やかな連携を実施し、利用者様に不安を与えることなく、切れ目のない支援体制を構築しました。

### 2. 外部連携とスキルアップ

#### ●他法人との交流：

外部の勉強会や事例検討会へ積極的に参加し、他法人のケアマネジャーと「顔の見える関係」を構築しました。

#### ●専門性の向上：

外部との意見交換を通じて、客観的な視点でのケアマネジメントの振り返りが可能となり、職員のモチベーション向上とスキルアップに繋がりました。

### 3. 法人内連携の深化

#### ●多職種連携の強化：

新規依頼や引き継ぎで、法人内サービスの利用者様に対する各部署の相談員・責任者とのコミュニケーションが密になり、より強固な協力体制が実現しました。

## 次年 重点目標と具体的施策

【目標】「法人内・地域連携の更なる深化と、相乗効果による地域支援の展開」

### 1. 法人内連携による在宅継続支援

●部署間の意見交換を活性化し、情報共有を徹底することで、利用者様が住み慣れた地域で不安なく生活を継続できる支援体制を強化します。

### 2. 地域ネットワークへの積極的関与

●地域の勉強会へ継続的に参加し、自己研鑽を積むことで、介護支援専門員としての専門スキルと意欲の向上を図ります。

### 3. 地域貢献への相乗効果

●個人のスキルアップを組織の力に変え、地域全体への支援へと繋げることで、法人全体の価値向上と信頼獲得を目指します。

## 総括

職員一丸となり、信頼に基づいた温かい繋がりを大切にしながら、目標達成に向けて邁進してまいります。

(阪本 真衣)

# 西宮渡辺ヘルパーステーション

管理者 寺崎 富美

いつまでも自分らしく暮らす為の介護予防への取り組みに重点が置かれていますが、要介護状態にあっても、我が家で暮らしたいと願う方々への生活支援の必要性は増しています。

これまでと同様、心のこもった気配りを大切にしたサービスの提供はもちろんですが、一つ一つのケアに対するケアの目標を明確にすることや、その根拠となるアセスメントの重要性の周知、医療・介護の連携協働など、質の高い訪問介護を常に提供できる土台作りを確実に行っていきたいと思っております。

地域における在宅医療・介護の重要性を認識し、利用者様一人ひとりの尊厳と自立を支える質の高いサービス提供を目指してまいりました。

地域の皆様が安心して在宅生活を送れるよう、これからも日々努力して参りたいと思います。

## 令和7年1月～令和7年12月訪問実績

月	総件数	要支援(件数)	要介護(件数)
1月	23	6	17
2月	23	6	17
3月	24	6	18
4月	23	6	17
5月	24	7	17
6月	23	8	15
7月	23	8	15
8月	25	10	15
9月	23	9	14
10月	22	8	14
11月	22	7	15
12月	22	7	15

## 活動実績

1. 利用者満足度の把握と向上
2. ヘルパー業務の質の向上
3. 法人内の医療・介護部門との連携強化

## 来年の活動目標

1. 質の高い登録ヘルパーの積極的な採用
2. 法人内各部署との連携の強化
3. 利用者満足度の把握と向上

(寺崎 富美)

# 西宮わたなべ訪問リハビリステーション

リハビリテーション科 科長 門田 拓

## はじめに

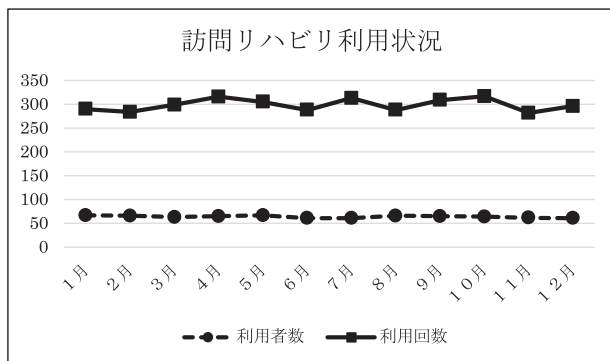
訪問リハビリテーションは、在宅生活において日常生活の自立や社会参加を助けることを目的として提供されるサービスです。特に入院中リハビリをされていた方には、退院後も訪問リハビリ等でリハビリを継続することを推奨しています。

入院中は設備の整った病院でリハビリを行います。退院後は急に環境が変わることで転倒したり、日常生活動作が入院前のように思うように行うことができず、極端に活動量が低下することもあります。そのため、退院後できるだけ速やかに訪問リハビリサービスを取り入れることが必要とされています。

退院後早期にリハビリスタッフが介入することで、自宅での日常生活動作を確認し、安全に元の生活に戻ることを助けます。また、運動量を確保することで、退院直後にはできなかった外出を再開する等、QOLの向上にも関わります。

## 活動内容

「西宮渡辺病院」、「西宮渡辺心臓脳・血管センター」、「西宮渡辺脳卒中・心臓リハビリテーション病院」の各拠点から理学療法士が利用者様のお宅を訪問しています。



利用時間は60分を基本とし、利用者様一人一人の生活背景、希望を考慮した上で目標設定を行い、利用者様、家族様と共有した上で、リハビリ介入を行います。具体的には、心身機能・日常生活動作の評価を行った上で、機能訓練や自宅内での日常生活動作練習、自宅周囲での屋外歩行練習、通院や買い物といった必要な移動手段の確保等、その方の目標達成のためのプログラムを実施します。

状況に応じて自宅内の動作の安全性を確保するための手すり設置や段差の解消といった住宅改修の提案、福祉用具の選定、家族様に対しての介助方法のアドバイスや自主トレーニング方法の指導なども行っています。

また、リハビリテーション会議を3ヶ月ごとに開催し、ケアマネジャーや介護職などの方々に専門的な知識や技術を伝達する等、他職種とも連携しながら利用者様の生活をサポートします。

## 来年の目標

訪問リハビリを必要とされている方に、必要なリハビリを提供できるようにします。

患者様、家族様、ケアマネジャー等の他事業所の方とも情報を共有して、目標達成のために連携を深めていきます。

(門田 拓)

# 西宮市中央在宅療養相談支援センター

管理者 久保 恵美

## はじめに

西宮市在宅療養支援センターでは、地域包括ケアシステムにおける医療と介護の連携を推進するため、以下の取り組みを実施している。

- ・地域の医療・介護の資源の把握
- ・在宅医療・介護連携の課題の抽出と対応策の検討
- ・切れ目のない在宅医療・介護提供体制の構築推進
- ・在宅医療・介護関係者への相談支援
- ・地域住民への普及啓発
- ・多職種間の情報共有支援および知識の習得等のための研修実施

これらの取り組みを通じ、地域の高齢者が住み慣れた地域で安心して自分らしい生活を続けられるよう、包括的な支援体制の構築に努めている。

## 令和7年度の主な取り組み

令和7年度のメディカルケアネット中央圏域では「意思決定支援」をテーマに掲げ、本人を取りまく支援者の連携に焦点を当てた研修等に注力した。11月には、医師会の在宅医療懇談会とメディカルケアネット西宮事例検討会の合同事例検討会を開催し、多職種間での深い議論の場を創出する事ができた。また、今年度より「兵庫医科大学病院MCI支援体制構築会議」および「西宮市精神障害者地域移行推進事業推進会議」へ新たに参画し、より専門性の高い広域的な連携にも着手している。

## 活動実績

### ①専門職への相談支援

相談件数は55件であった。昨年に引き続き、精神疾患や認知症、身寄りのない「おひとり様」などの複合

的な課題を抱える事例が多く、高度な医療的管理を要する相談も増加傾向にある。

- ②地域の医療・介護資源の把握  
病院・薬局・歯科医院を対象としたアンケート調査を実施した。また、地域の医院や介護事業所等へ計20件の訪問をおこない、実情把握に努めた。
- ③切れ目のない在宅療養・介護の提供体制の構築  
「西宮市・芦屋市退院調整ルール」の運用推進や、「ときどき入院ほほ在宅」の理念に基づく入退院支援の円滑化を図った。
- ④情報共有および多職種連携の支援  
メディカルケアネット事例検討会・意見交換会を定期的に開催し、顔の見える関係づくりを展開した。
- ⑤普及活動  
みやっこケアノートの普及活動やACP(人生会議)啓発活動を展開した。

## 来年の目標

- ①意思決定支援・ACPへの取り組み強化
- ②2040年度に向けた医療・介護連携のさらなる推進  
・医療・介護事業所への情報発信、連携支援(研修、地域会議の開催)。  
・地域住民へ向けた地域包括ケアシステムの普及・啓発。  
・「みやっこケアノート」「在宅療養ガイドブック」の活用促進。
- ③広報活動の継続と認知度向上  
・在宅療養支援センターについての役割を広く周知するため、各種団体への説明会や広報活動を継続する。  
(久保 恵美)

令和7年1月～12月活動状況

	研修・活動・その他	会議等
1月	保健所立ち入り検査同行退院調整ルール普及活動	センター合同会議(月1～2回)
2月	ときどき入院ほほ在宅	自立に向けたケアマネジメント会議
3月	メディカルケアネット事例検討会	中央圏域会議(毎月)
4月	災害時マニュアル第5版作成	医師会合同事例検討会会議(毎月)
	兵庫医大MC I「四季の会」	自立に向けたケアマネジメント会議(毎月)
	保健所立ち入り検査同行退院調整ルール普及活動	メディカルケアネット定例会(2月、6月、10月)
5月		中央サポートネット(1回/2か月)
6月	ときどき入院ほほ在宅	合同研修打ち合わせ会議(必要時)
7月	資源調査(開業医・介護事業所)	精神障害者地域移行推進会議(3回/年)
	メディカルケアネット事例検討会	西宮市芦屋市退院調整ルールワーキング会議(必要時)
	兵庫医大MC I「四季の会」	西宮市芦屋市退院調整ルールCC会議(必要時)
8月		認知症初期集中支援チーム員会議(不定期)
9月	瓦木在宅共催高齢障害者研修 バリアフリー	安井地域で繋がろう会(2回/年)
10月	通所協会共催「認知症研修会」	
	西宮市・芦屋市退院調整ルール点検協議	
	資源把握調査(病院・薬局・歯科医院)	
	兵庫医大MC I「四季の会」	
11月	医師会・在宅療養合同事例検討会	
	保健所立ち入り検査同行退院調整ルール普及活動	
	フットケア研修会	
12月	通所協会共催「スキンケア研修会」	

## 疾病予防運動施設 **健康塾**

リハビリテーション科 副主任 大槻 伸也

### ■施設概要

住 所：西宮市六湛寺町2丁目1番107号

セントラルガーデンタワー1F

T E L：0798-36-1166

開 設：健康塾 2006年6月

(医療法第42条施設として兵庫県下初の認可)

※医療法第42条施設とは

医療法人が、疾病予防のために生活習慣病患者とその予備群に対して、適切な保健指導及び運動指導を行う施設のことです。従来のフィットネスクラブとは一線を画し、医学的なデータをもとに、医療の専門スタッフによる評価・指導を行い、ご自身の健康状態を把握した無理のない運動メニューを進めていきます。

指導スタッフ：健康運動指導士 3名

### 活動内容

健康塾では会員様に対して生活習慣病予防、健康増進、転倒予防を目的に有酸素トレーニング、筋力トレーニング、生活指導等を行っております。また、当法人関連施設と連携し、退院後の運動習慣作りにも力を入れています。

#### I. 個別運動指導

##### ①パーソナルトレーナー型

健康運動指導士(トレーナー)が、各会員様の状態に合わせた運動プログラムを立案し、マンツーマンで指導します。コンディショニング、痛みを生じにくい身体づくり、減量・筋力トレーニング・運動習慣獲得など疾病予防の指導を中心に実施しています。

##### ②自主トレーニング型

各会員様に対してトレーナー作成の運動プログラムのもと、各種ウエイトトレーニングマシン、有酸素運動マシンによる運動指導を実施しています。

#### II. 集団指導型

1日に数回、健康運動指導士とともに集団で健康体操を実施しています。

健康体操では誰でも実践しやすい簡単な体操やストレッチ、筋力トレーニング、認知予防体操、様々な器具を使用した体操等を実施しています。

### 来年の目標

運動を通して身体機能の維持・向上を図り、転倒・生活習慣病の予防、健康寿命の延伸や要介護状態への移行を遅らせることで生活の質を向上できるような環境を作っていきます。

2025年9月1日より健康塾の移転に伴いリニューアルオープンを行い、体制の見直しを図りました。特に利用料金や運用方法の改定を行い、より会員様が安心・安全に利用できる施設となりました。

### 2025年度 利用実績

会員数：118名 \*2025/12末時点

利用延べ件数：600名程度/月

(大槻 伸也)

# すくすく保育わたなべ

副本部長補佐 吉川 博史

すくすく保育わたなべは、政府が推進する待機児童解消加速化プランの一環として内閣府が提唱する企業主導型保育事業に基づき運営しています。

当法人内の様々な職種の職員の児童と共に、地域に居住する児童を受け入れる保育所として国の助成を得て運営する認可外保育所ですが、保育設備や保育体制、保育内容などは認可保育所と同等の内容で充実した保育を実施しています。

## 開設年月日

平成29年7月1日

## 理念

子どもの「生きる力」を身につけ、明るく健康でたくましい心身を育む。

## 保育目標

- ・生活に必要な基本的な習慣や態度を身につける
- ・人との関わりの中で関心や好奇心を養う
- ・興味関心を育てて、心情や思考力の芽生えを培う

## 対象年齢

0歳(生後6カ月)から2歳の子ども(在籍年度の4月1日時点の年齢)

## 令和7年 年間実施行事

- 1月：初詣
- 2月：節分、乳幼児健診、歯科健診
- 3月：ひな祭り、お別れ会
- 4月：お花見
- 5月：子どもの日、母の日
- 6月：父の日、大掃除、歯科健診
- 7月：七夕、プールあそび、乳幼児健診、歯科健診
- 8月：プールあそび、クッキング
- 9月：敬老の日
- 10月：お弁当散歩、ハロウィン
- 11月：クッキング
- 12月：クリスマス会、大掃除
- \*お誕生会、避難訓練、身体測定(毎月)



## 保育時間

- ・通常保育時間 8:30~16:30
- ・保育可能時間 7:30~18:30  
(30分の延長保育可能)

## 職員配置 令和8年1月1日現在

- ・管理者(兼務)
- ・保育士 5名
- ・管理栄養士(兼務)

## 在籍児 令和8年1月1日現在

- ・0歳児クラス：4名
- ・1歳児クラス：2名
- ・2歳児クラス：2名
- ・3歳児クラス：1名

## 年間指導目標

個々の生活リズムを整え、年齢に応じた基本的な生活習慣を養う。

- ・0歳児：身近な保育者から愛情を受け、生理的欲求を満たしてもらうことで信頼関係を築き、心身ともに健康で安定した生活を送る。
- ・1歳児：一人あそびを十分に楽しみながら、保育者を通して友だちと関わる楽しさを知る。
- ・2歳児：安心できる保育者のもと、簡単な身の回りのことやいろいろな活動に意欲を持ち、自らやろうとする。

(吉川 博史)